

令和6年度
信州教師塾B
講座案内



① ペア・グループワークで
理解が深まる

○ワークしながらの研修がとても楽しかったです。（自分が今日はかなり落ち込み気味だったのに、元気になったことがびっくりです）受けとめるということがとても有効だということも強く感じました。

○自分自身の授業構成や、生徒への指示の仕方等、改めて自身の立ち居振る舞いを振り返ることができた（初心を思い出して、改めて自信が持てた）時間でした。

② 自分の実践を
振り返れる

令和6年度の講座

指導者	<p>～研修名～ 教育現場でつかえるコーチング</p> <p>教科指導・学級経営・生徒指導などに汎用的に使えるシンプルなコーチングの理論と方法を提供します。</p>	こんな先生におすすめ
「教と育」研究所 代表 内藤 睦夫先生		○新しい教育を実現するための視点や理論・方法を学びたい先生や実践力をあげるヒントが欲しい先生

指導者	<p>～研修名～ 学校を哲学する ～対話型授業は可能なのか?～</p> <p>「主体的・対話的」とは? 「深い学び」とは? この講座は受ける価値があるのか? など「哲学対話」を通して考えます。</p>	こんな先生におすすめ
信州大学教育学部 助教 松島 恒熙先生		○「主体的・対話的で深い学び」について主体的・対話的に深く学びたい先生や「哲学対話」を体験してみたい先生

指導者	<p>～研修名～ リフレーミングと学級経営</p> <p>少し違う見方・考え方(フレーム)を試すだけで、コミュニケーションが円滑になることがあります。そのようなリフレーミングについて一緒に学びます。</p>	こんな先生におすすめ
信州大学教育学部 助教 宮野 尚先生		○学校・学級で起こっている出来事(問題)やコミュニケーションに対する見方・考え方を見直してみたい先生



指導者	<p>～研修名～ 子どもの発想を活かす授業構想</p> <p>「子どもの発想おもしろい!」という考えを経験しているから、子どもに寄り添った授業につながります。理科実験を通して、子どもの認識をもう一度振り返ってみましょう。</p>	こんな先生におすすめ
信州大学教育学部 助教 藤森 隼一先生		○子どもの思考の流れを整理してみたい先生や子どもの考えのレポーターを知りたい、増やしたい先生

指導者	<p>～研修名～ 実力を発揮できるメンタルコントロール</p> <p>メンタルをコントロールすることは、重要な場面で自分の実力を発揮するためにとても重要です。児童生徒への助言や、自身の活動にいかすことができます。</p>	こんな先生におすすめ
信州大学教育学部 助教 大木 雄太先生		○メンタルをコントロールするための基礎を学びたい先生や部活動などの指導をしている先生



指導者	<p>～研修名～ 子どもが安心して学べる教室作り ～インクルーシブ教育を実現するリーダーを目指して～</p> <p>限局性学習症(いわゆるLD)の疑似体験、学びに困難さがある子どもの支援についての考え方、学校をインクルーシブな場にするための方法について考えます。</p>	こんな先生におすすめ
信州大学教育学部 講師 楠見 友輔先生		○子どもが安心して参加できる授業がしたい先生、特別支援教育やインクルーシブ教育に関心がある先生

指導者	<p>～研修名～ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の構想・評価</p> <p>主体的・対話的で深い学びのうち、特に対話的な学びに焦点をあてて授業構成の工夫を共有したいと思います。教材研究の仕方や授業のアセスメントについて考えます。</p>	こんな先生におすすめ
信州大学教育学部 講師 榎本 哲士先生		○児童・生徒との対話を通して学習指導を展開したい先生や授業の構想と評価について学びたい先生